

施設評価シート（一般）

（平成22年度事業）

施設名	備前市歴史民俗資料館	問 合 先	担当課（室）	生涯学習課
			職・氏名	係長 石井啓
所在地	備前市東片上385		電話	0869-64-1841
			所属長職・氏名	課長 末長章彦
建物建設費	62,936 千円	財 源	国県等補助金	千円
			市債・一般財源等	62,936 千円
			建設年月	昭和 26 年 月
			耐用年数	24 年

根拠法令等の有無	●あり ○なし	名 称	備前市歴史民俗資料館設置条例		
総合計画上の位置付け	基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	基本施策	歴史と文化の輝くまちづくり	
	施 策	文化芸術の振興	事務事業名	歴史民俗資料館管理運営事業	

対 象	（この施設運営によりサービスを受けるのは誰か？） 備前市の歴史・文化などに興味のある人すべて。				
目 的	（この施設運営によってどのような状態を目指しているのか？） 郷土に関する資料の収集・調査・保存を行うと同時に、展示によって郷土の歴史や文化についての理解や文化財への認識を高める。				
施設内容 規 模 料 金 体 系	施設内容	規 模	料金体系		
	木造瓦葺地上2階	延床面積433.62㎡			
	セラミックス関係展示室	59.49㎡			
	企画展示室	44.41㎡			
	展示準備室	9.91㎡			
	書庫	9.91㎡			
	事務室	18.17㎡			
	玄関ホール	29.74㎡			
	民俗関係展示室	59.49㎡			
	文芸関係展示室	22.72㎡			
収蔵庫	66.02㎡				
管理運営方法	<input type="radio"/> 指定管理者制度導入 <input checked="" type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> すべて直営		（指定管理者名 又は 一部委託の内容） 警備委託		
類似施設の状況	<input checked="" type="radio"/> あり ○なし <input checked="" type="checkbox"/> 本市所管 <input type="checkbox"/> 近隣市町、民間その他		（施設名及び施設の概要） 備前市加子浦歴史文化館・備前市吉永美術館		

経 費	項 目		平成20年度実績		平成21年度実績		平成21年度実績		単位
	費	人件費	正規職員	0.1 人	496	0.0 人	368	0.0 人	184
臨時職員			人		人		人		人/千円
指定管理料			0		0		0		千円
維持補修費			192		169		158		千円
物件費			1,488		6,098		2,132		千円
その他経費			7,369		6,553		10,828		千円
減価償却費			2,360		2,360		2,360		千円
合 計			11,905		15,548		15,662		千円
財 源	特定財源	使用料	0		0		0		千円
		その他	0		3,796		4,305		千円
	一般財源		9,752		9,545		8,699		千円
指定管理者の利用料金収入			(0)		(0)		(0)		千円
年間利用者数			2,372		2,748		1,991		人
利用者1人当たりコスト（一般財源）			4,111		3,473		4,369		円
受益者負担率			0.0%		0.0%		0.0%		%

稼 動 実 績	平成22年度 (単位：日，人)													
	種別\月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	開館日数	21	24	25	27	26	23	26	26	23	23	23	26	293
	歴史民俗資料館	148	121	142	136	151	212	263	229	120	152	166	151	1,991
	施設名等	利用者数等												
	施設名等	利用者数等												
	施設名等	利用者数等												
	施設名等	利用者数等												

施 設 の 妥 当 性	社会・経済情勢の変化等により、施設のニーズが薄れていないか？	
	<input checked="" type="radio"/> 薄れていない <input type="radio"/> 薄れている	判断理由 郷土の貴重な歴史資料等の収集・調査・保存・活用のための施設は、社会・経済情勢にとらわれることなく必要である。
	そもそも市が設置・運営すべき施設か？	
	<input type="radio"/> 設置すべきである <input checked="" type="radio"/> 必ずしも設置する必要はない	判断理由 設置が義務付けられている施設ではないが、郷土の歴史や文化についての情報発信や、貴重な歴史資料等の保存・活用は市の役割である。
性	施設を廃止した場合の市民生活への影響は？	
	<input type="radio"/> 影響が大きい <input checked="" type="radio"/> 影響はさほどない	判断理由 市民生活に直接関わるものではないが、総合計画に掲げられている「歴史と文化と人が輝くまちづくり」の一翼を担っている。

施 設 の 効 率 性	施設の利用状況は順調か？	
	<input type="radio"/> 順調である <input checked="" type="radio"/> 順調でない	判断理由 利用者数は前年度対比で約750人弱減少しているが、これは企画展への入館者数の減少によるものである。
	受益者負担は適正か？	
	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担は求められない	判断理由 現在入館料は無料となっているので、見直す余地はある。
	類似施設との統合可能性はあるか？	
	<input checked="" type="radio"/> 統合は可能 <input type="radio"/> 統合は不可能	判断理由 類似施設はあるが、どの館も資料を多く保管している。施設の統合となれば、それらの貴重な資料がきちんと整理され、博物館法に適合した耐震耐火施設を前提にした論議が必要である。
性	管理運営に係るコストを削減する余地はあるか？	
	<input type="radio"/> 削減の余地はある <input checked="" type="radio"/> 削減の余地はほとんどない	判断理由 コストについては経費を最小限におさえており、これ以上削減を行うことは難しい。

平成23年度の状況及び管理運営の改善案	昨年度館蔵資料のデータベース化が完了したことをうけ、今年度はホームページを開設しそれを広く公開する。また修復等ができた資料については、展示公開に向け準備をする。
---------------------	--

施設修繕・大規模改修費用（今後5年間：平成23年度から平成27年度）							
毎年経常的に必要な修繕費	内 容		金額（千円）	今後5年間に必要となる大規模改修費	内 容		金額（千円）

判 定	<input type="checkbox"/> 廃止・閉鎖が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似施設との統合が可能 <input type="checkbox"/> 民間又は地域等への譲渡が可能 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度の導入が可能 <input type="checkbox"/> 事務等一部委託が可能 <input type="checkbox"/> 現在の管理運営形態が望ましい	判定理由 今年度計画している「備前市歴史文化構想」の策定作業の中で、備前市全体の文化施設のあり方を考えていく必要がある。
--------	---	--